

9月度 最新情報

ちくさ病院通信

第47号
発行元
ちくさ病院
在宅医療推進部



注目! 定期勉強会を開催中!

秋の風物詩 十五夜



夏は過ぎたものの、まだまだ暑いこの時期ですが、満月の夜を見て楽しむのは、日本の秋の風物詩ともいえますね。今年十五夜は、**9月29日(金)** のことです。昨年が9月10日であったことを考えると、夏が過ぎ、涼しくなり始めた時期に良い十五夜を過ごせるかもしれませんね。お月見には、美しい月を眺めるだけでなく、収穫に感謝して、月に見立てたものや収穫物をお供えするという風習もあります。

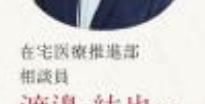
◆ススキ
秋の七草の一つでもあるススキには、悪霊や災いなどから収穫物を守り、翌年の豊作を願う意味が込められています。そして、鋭い切り口を持つススキは魔除けになるともされており、庭や水田に立てたり、軒先に吊るす風習が今もあります。

◆お団子(月見団子)
月に見立てたお団子をお供えすることで、月に収穫の感謝を表します。十五夜では15個、十三夜では13個を、ピラミッドのように積んでお供えします。

今年はゆっくりお月見を楽しんでみてはいかがでしょうか。



「自宅にドクターが来てくれる」という選択肢をもっと地域の方に広めたい、ちくさ病院の在宅医療をもっと知っていただきたいという使命をもって活動している「ちくさ病院」在宅医療推進部、その取り組みのひとつとして、地域のケアマネージャーさんと1回ペースで勉強会を実施しています。8月某日、千種区の居宅介護支援事務所「ケアプランあらかわ」で毎月行われている勉強会にお伺いしました。



在宅医療推進部 相談員 渡邊 絃也さん

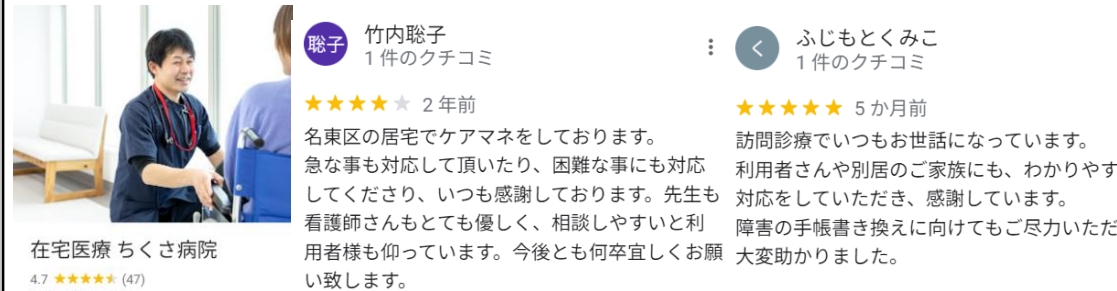
(すいどうみち2023年秋号)

現在、ちくさ病院では介護医療の連携強化を目的に、月に1回、各居宅介護支援事業所に訪問させていただき、勉強会を実施しております。23年度4月からは、15事業所にお伺いさせていただき、計75回実施させていただきました。医療保険制度や精神疾患などケアマネージャー様方の気になるテーマをお話しておりますので、ご興味ある事業所様は、各エリアの相談員までご連絡いただけますと幸いです。

クチコミにも注目!

多くのクリニックがある中で、「どこのクリニックを選んだらよいかかわからない」そんなお悩みはないですか。そんなときは一度、当院のクチコミをチェックしてみてください。実際にご利用いただいている連携ケアマネージャーさまからのお声を掲載しております。医療機関を選ぶ際の参考にさせていただければ幸いです。

Googleマップから「在宅医療 ちくさ病院」で検索!



パーキンソン病の4大徴候

手足が震える (振戦)	手足の筋肉がこわばる (筋強剛)
身体の動きが遅くなる (運動緩慢)	倒れやすくなる (姿勢保持障害) 姿勢を保てなくなりやすくなります

8/25実施「パーキンソン病の基礎」緑屋居宅介護支援事業所さまでの勉強会の様子
名東区担当相談員 佐藤輝明

9月のお祭り情報

8月25~27日にかけて、「どまつり」こと「にっぽんど真ん中祭り」が名古屋で行われました。見に行かれた方も多いのではないのでしょうか。9月開催のお祭りは下記などがあります。8月に行けなかった方は、この機会に足を延ばしてみてくださいはいかがでしょうか。

岡崎市：岡崎城下家康公夏まつり 9月3日(日)、10日(日)、23日(土)
瀬戸市：せともの祭 9月9日(土)・10日(日)
日進市：にっしん夢まつり 9月17日(日)
にっしん夢まつりでは2000発の花火が上がるそうですよ。

ちくさ病院公式Instagram登録はこちら★ ちくさ病院公式LINE登録はこちら★

1 2次元コードで追加 2 IDを検索して追加

Instagram @781tmhqd

医療法人 豊隆会 ちくさ病院
在宅医療推進部 TEL: 052-741-5347